

## 令和5年度 第4回教育研究評議会議事要録

日時 令和5年7月13日(木) 13:30~14:21  
場所 Teams (オンライン) 開催  
出席者 太田学長、久留主理事・副学長(総括理事・教育)、佐川理事・副学長(学術・企画・評価)、井上理事(総務・財務)・事務局長、鳥羽田理事(社会連携・基金運営)、菊池理事(ダイバーシティ・国際・SDGs)、原口人文社会科学部長、野崎教育学部長、宮口農学部長、福與新教育組織(学士課程)設置準備室長、羽瀧図書館長、西川全学教育機構長、井上評議員、高橋評議員、瀧澤評議員、上地評議員、下村評議員、田内評議員、鎌田評議員、横木評議員、大久保評議員、井上評議員、安評議員、金野副学長(研究・産学官連携)、増澤副学長(大学院改革・広域連携)  
欠席者 岡田理学部長、乾工学部長  
監事監査規則第9条第2項に基づく出席者 人見監事、浅見監事

### 議 題

#### 審議事項

- 1 理学部理学科学際理学コースの名称変更に伴うディプロマ・ポリシーの改正について
- 2 モンタナ州立大学との大学間協定の更新について
- 3 インドネシア・イスラム大学協定締結について

#### 報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 新たな教育組織(学士課程)の設置状況について
- 3 令和4年度卒業・修了者進路状況について
- 4 ユーリッヒ研究所部局間交流協定更新について
- 5 TRIUMF 部局間交流協定更新について
- 6 第73回国立大学工学部長会議・総会の報告について
- 7 令和5年度全国国立大学法人教育系学部長会議の報告について
- 8 第148回全国農学系学部長会議の報告について
- 9 その他
  - ・オープンキャンパスについて
  - ・附属小学校いじめ重大事態について

### 議 事 概 要

#### I 審議事項 (○: 構成員 ●: 報告者、事務局等)

- 1 理学部理学科学際理学コースの名称変更に伴うディプロマ・ポリシーの改正について  
学長から、理学部理学科学際理学コースの名称変更に伴うディプロマ・ポリシーの改正について、資料1に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、下村評議員から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 2 モンタナ州立大学との大学間協定の更新について  
学長から、モンタナ州立大学との大学間協定の更新について、資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、全学教育機構国際教育部門長から説明があり審議の結果、提案のとおり了承された。
- 3 インドネシア・イスラム大学協定締結について  
学長から、インドネシア・イスラム大学協定締結について、資料3に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、横木評議員から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

## II 報告事項

### 1 教員の人事について

学長から、教員の人事について、資料4に基づき報告があった。

### 2 新たな教育組織（学士課程）の設置手続状況について

新教育組織（学士課程）設置準備室長から、新たな教育組織（学士課程）の設置手続状況について、資料5に基づき報告があった。

### 3 令和4年度卒業・修了者進路状況について

理事・副学長（総括理事・教育）から、令和4年度卒業・修了者進路状況について、資料6に基づき報告があった。次いで、学生支援課長から補足説明があった。

#### 【主な意見】

○：オープンキャンパスの保護者説明会で提示するデータについては、就職率や進学率等、保護者の期待に合わせて精査した方が良い。

### 4 ユーリッヒ研究所部局間交流協定更新について

理工学研究科長から、ユーリッヒ研究所部局間交流協定更新について、資料7に基づき報告があった。

### 5 TRIUMF 部局間交流協定更新について

理工学研究科長から、TRIUMF 部局間交流協定更新について、資料8に基づき報告があった。

### 6 第73回国立大学工学部長会議・総会の報告について

横木評議員から、第73回国立大学工学部長会議・総会について、資料9に基づき報告があった。

### 7 令和5年度全国国立大学法人教育系学部長会議の報告について

教育学部長から、令和5年度全国国立大学法人教育系学部長会議について、資料10に基づき報告があった。

### 8 第148回全国農学系学部長会議の報告について

農学部長から、第148回全国農学系学部長会議について、資料11に基づき報告があった。

### 9 その他

- ・学長から、オープンキャンパスについて、資料12に基づき案内があった。
- ・教育学部長から、附属小学校いじめ重大事態対応の進捗状況について、口頭にて報告があった。

## III 監事からの意見

- ・地球未来共創学環について、今後高校生等へのPRに一層力を入れる必要がある。オープンキャンパス等では、その特徴や魅力が高校生に分かりやすく伝わるよう説明していただきたい。
- ・令和4年度卒業・修了者進路状況について、就職先に関するアンケートに未回答の者への対応については、引き続きしっかり行っていただきたい。

## IV その他

- ・会議資料の公開について  
すべて公開

次回 教育研究評議会開催

9月14日(木) 13時30分から